2026年10月20日　発行
安全ミニ通信　毎月20日は安全の日！　Vol.313

油断大敵　慣れた作業に潜む危険

～作業慣れによる確認不足・不安全行動を防ごう～

同じ作業を繰り返していると、『慣れ』から気のゆるみが生じます。
初心を忘れず、基本を守って作業しましょう。



●災害事例

1.カッターで手を切る

段ボール箱を開封する際に、「いつもしているから大丈夫」と、保護具（耐切創手袋）を着用せずにカッターを使ったところ、勢い余って、指を切り3針縫合しました。



2.機械に巻き込まれ

搬送コンベアーのローラー付近に荷物が引っかかり、作業者が「すぐに取れる」と手を入れた。ローラーに手袋と指が巻き込まれ、指を骨折しました。



3.フォークリフトに気づかず接触

通路を歩行中、「車両はいないだろう」と交差部で確認せずに進入。後退してきたフォークリフトの死角に入り、接触して足を骨折しました。



ケガをしないために必要なこと

作業前に
手順を確認する



作業に適した
保護具を着用する



「慣れているから
大丈夫」という
思い込みを止める



作業場所を
整理・整頓し
安全な環境を保つ



慣れた作業こそ、最大の危険！　油断ゼロで、今日も無災害

★今月の安全衛生川柳　～「慣れによる油断」は、仕事中も通勤中も最大の事故原因です

慣れた道　油断ひとつで　事故になる（上越営業所　スタッフさんの作品）

人と企業に、はたらくを
トーヨー